



デザインとモノづくりの実験室として展開した 「ARC LABORATORY」

"リアルデザインとは何か?"をコンセプトに、「ARC LABORATORY」というオリジナルブースを展開しました。「ラボラトリーゾーン」では、壁面に白塗装した家具のパーツを展示[2]。研究者によって新たなプロダクトに変化する素材を表現しました。「コーディネートゾーン」では、それぞれ全く印象の異なる3つの空間を演出[1]。当社オリジナルの「dia scenes」を新しい素材や塗装でカスタマイズしたり[3]、電気の通ったモジュラーシステム「トランサイト」を設置し、先進テクノロジーを融合させた展示も行いました。

物件名:LIVING & DESIGN 2016ブース

所在地:大阪市住之江区

完 成:2016年10月

担当者:大阪本店 大阪住環境営業所

横田高男/大西深冬

インテリア事業部 企画グループ

川野太輔/佐武真理

※ 担当者の所属については2017年3月31日時点のものです。一部、部署・役職等を省略しています。



インテリアアイテム



造作家具